

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の現状判断 | 業種・職種 | 判断の理由 | 追加説明及び具体的状況の説明 |
|------------------------|---------------|---|---|--|
| 家計動向 関連 (四国) | 良く なっている | 乗用車販売店 (役員) | 販売量の動き | ・新車投入を受け、景気の動きは良くなっていると感じる。ただ、8月の動きには少し疑問があるものの、9月以降は現状以上のピッチで良くなるだろう。 |
| | やや良く なっている | 商店街（事務局 長） | 来客数の動き | ・人通りは多いものの、売上には結びついていない。今月前半はセールなどが前年より好調であったものの、後半は尻すぼみとなった。8月に発行されるプレミアム付商品券への期待は感じているが、それに向けての買い控えや下見により、売上は伸び悩んでいるとみられる。 |
| | | 商店街（代表 者） | お客様の様子 | ・顧客動向は若干活発になってきているようだ。 |
| | | コンビニ（店 長） | 単価の動き | ・客単価が前年並みで下げ止まっている。 |
| | | 家電量販店（店 員） | 販売量の動き | ・夏のボーナス後に猛暑日が増えたことで、エアコン等の冷房関連がけん引し、販売量が回復している。 |
| | | その他飲食 【ファースト フード】（経営 者） | 販売量の動き | ・売上が上がってきている。 |
| | | タクシー運転手 | お客様の様子 | ・2～3か月前に比べ、距離は短いですが、客数は少し増えており、その結果、売上も少し良くなっている。ただ、顧客から懐具合が寂しいと聞くことが多い。 |
| | | 通信会社（支店 長） | 販売量の動き | ・夏商戦での販売量は前年を上回っている。 |
| | 変わらない | 商店街（代表 者） | 来客数の動き | ・今は、安保法案などではなく、経済政策、地方再生、少子高齢化こそ論議すべき課題であり、このままではアベノミクスの停滞に繋がりがかねない。 |
| | | 一般小売店【生 花】（経営者） | お客様の様子 | ・販売量は例年並みであるが、繁華街の入出が近年にないほど、非常に多かった。特に、夜市などで商店街の盛り上がりが見えてきたようだ。 |
| 一般小売店 【酒】（販売担 当） | | お客様の様子 | ・年々、中元商品が売れなくなってきている。ビール、食品等のギフト商品は大手スーパーやディスカウント店等に価格面などで太刀打ち出来ない。産地直送品や広告に出ていない商品を選び、客に勧めている。 | |
| 百貨店（営業担 当） | | 販売量の動き | ・必要な数量だけ購入する客が多かったため、景気は変わらないと判断した。 | |
| 百貨店（販売促 進担当） | | 販売量の動き | ・7月前半はセール開催時期が後にずれ込んだことより、衣料品を中心に前年を大幅に上回る売上で推移したが、大型台風や冷夏の影響により、中盤以降は苦戦したため、月次売上は前年並みの見込み。 | |
| スーパー（店 長） | | 販売量の動き | ・プレミアム付商品券の販売が始まったものの、売上に直接結びついているという実感はなく、景気が特段良くなっているようには感じない。 | |
| スーパー（企画 担当） | | 来客数の動き | ・消費税増税が一巡したが、客数は横ばいか微減の状況である。客単価は原料価格高騰による値上げ分を受け、伸びているが、実質の客単価は伸びていない。 | |
| スーパー（財務 担当） | | 販売量の動き | ・客単価は上昇しているが、買上点数は増えていない。 | |
| コンビニ（店 長） | | 単価の動き | ・売上、単価共に好転しておらず、プレミアム付商品券の影響が見通せない。 | |
| コンビニ（総 務） | | 来客数の動き | ・天候や気温に左右されるが、来店客数は良いとは言えない。 | |
| 衣料品専門店 （経営者） | | 販売量の動き | ・7月中旬まではそこそこの状態であったが、台風の影響による売上減少分を後半に取り戻せず、結果、今月の売上は若干の減少となった。 | |
| 衣料品専門店 （総務担当） | | 来客数の動き | ・売上は依然として前年比マイナスで推移している。前月よりマイナス幅は小さいが、客数も減少が続いており、景気はあまり変化のない状況である。 | |
| 乗用車販売店 （従業員） | | 販売量の動き | ・今春以降、低迷を続ける販売量は落ち込んだままの状態である。今夏から新型車が数台投入される予定にあり、低迷を打破する効果が期待される。 | |
| 乗用車販売店 （従業員） | | 販売量の動き | ・新車受注状況は、消費税増税の反動が大きかった昨年を若干上回る程度で推移している。 | |
| 乗用車販売店 （営業担当） | 販売量の動き | ・4月以降、来店客数や販売量が戻っていない。4月以降の落ち込みは回復しそうで、回復していない。 | | |

| | | | | |
|------------------------|-------------------------------------|----------------------------|--|--|
| | その他小売 〔ショッピング センター〕(副 支配人) | 単価の動き | ・客数が減少傾向にあるが、若干の客単価上昇で、前年の売上を維持出来ている。 | |
| | その他小売 〔ショッピング センター〕(支 配人) | 販売量の動き | ・天候不順等もあり、衣料品の売上が非常に悪い。 | |
| | 観光型旅館(経 営者) | 単価の動き | ・安価な宿や特殊な新しい形の宿など競争相手が増えるなかで、当旅館のように上質で客単価を高く設定しているところは、一定の宿泊数はあるが、売上はあまり伸びていない。 | |
| | 旅行代理店(支 店長) | 販売量の動き | ・夏休みを迎え、国内個人旅行はテーマパークを中心に堅調に推移しているが、特に、高額なヨーロッパ等ロング方面の海外個人旅行の落ち込みがまだ回復しておらず、前年に比べ販売高が減少している。 | |
| | 通信会社(企 画) | お客様の様子 | ・先月に比べ、加入数や問い合わせ件数もほとんど変化はない。 | |
| | ゴルフ場(従業 員) | 来客数の動き | ・今月は、ある程度の予約は確保出来たものの、台風の影響により、入場者が大幅に減少した。 | |
| | 競艇場(職員) | 販売量の動き | ・今月の売上は、前月比、3か月前比、共に約10%の増加、前年比17%の減少となった。ただし、本場開催日数を考えれば、横ばいと思われる。 | |
| | 美容室(経営 者) | お客様の様子 | ・来客数、客単価共に低調であり、変化が見られない。 | |
| | やや悪く なっている | 商店街(代表 者) | 来客数の動き | ・プレミアム付商品券の使用が始まったが、期待に反し、使用がほとんどない。また、天候の影響か、来街客数が目に見えて少ないように感じる。 |
| | | タクシー運転手 | 来客数の動き | ・暑くなり、お遍路客が大きく減少しており、3か月前のピーク時に比べ、水揚げは大きく落ち込んでいる。街に出ても、全然良くなっておらず、まだ悪くなっていると聞く。 |
| | | 住宅販売会社 (従業員) | 来客数の動き | ・来場者数が減少している上、すぐに建築につながらない来場者が多い。 |
| | 悪く なっている | 一般小売店〔書 籍〕(営業担 当) | お客様の様子 | ・客の雰囲気 genuinely 欲しいものだけを購入し、そうでないものは立ち読みや、図書館利用で済ませようとする状況になっている。 |
| 企業 動向 関連 (四国) | 良く なっている | | | |
| | やや良く なっている | 木材木製品製造 業 | 受注量や販売量 の動き | ・全国展開している大手住宅供給主体や首都圏を販売の中心としているビルダーの動きは6月より好調である。7月は更に受注が増えており、8月中旬まで高水準の生産が継続する見込み。一方、中小工務店向けに納材している業者は、6月にいったん伸びた出荷量も7月は低水準であったことから、業界全体が良いとは判断し難い。 |
| | | パルプ・紙・紙 加工品製造業 (経営者) | 受注量や販売量 の動き | ・外国人の訪問客数が今年6月で既に1千万人近くになっており、日本のいい物を買って帰る人が多いので、受注増につながっている。 |
| | | 鉄鋼業(総務部 長) | 受注量や販売量 の動き | ・造船関係の受注・販売量が増加している。 |
| | | 建設業(経営 者) | 受注量や販売量 の動き | ・公共事業の発注が増えつつあり、その分、受注も増えるだろう。 |
| | | 金融業(副支店 長) | 取引先の様子 | ・ものづくり補助金等を利用した設備投資のニーズが増えてきている。 |
| | 変わらない | 農林水産業(総 務担当) | 受注量や販売量 の動き | ・市場集荷量は少なめに推移し、卸売価格は高めに経過しているが、最近、気温高が消費を鈍らせている。薬味野菜は堅調に推移している。 |
| | | 繊維工業(経営 者) | 受注量や販売量 の動き | ・受注が好調な販売先とそうでない販売先に二極化され、全体的には昨年並みである。特に、外国人観光客の多い地区は好調である。地方でも、特徴のある店舗運営に注力している先は好調である。 |
| | | 一般機械器具製 造業(経理担 当) | 受注量や販売量 の動き | ・海外は順調であるが、地域ごとに需要のばらつきがあるため、注意が必要な状況が続いている。 |
| | | 電気機械器具製 造業(経理) | 受注量や販売量 の動き | ・販売量に大きな増減は見られず、収益性に関して、変動が少ない状況である。 |
| | | 建設会社(経理 担当) | 受注量や販売量 の動き | ・受注量は少し増加した一方、販売量は減少している。 |

| | | | | |
|------|-----------|----------------|---|---|
| | 建設業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・今年度の公共事業発注量が前年度よりも少ないため、競争は激しくなってきたており、仕事量の確保が厳しい状況である。 | |
| | 輸送業（経営者） | 取引先の様子 | ・特に大きな変化は見受けられない。 | |
| | 輸送業（支店長） | 受注量や販売量の動き | ・消費財の販売量の伸びからフル生産を始めた企業、物量が伸びている企業がある。一方、円安の影響により、従来通り輸入価格が高騰しており、輸入数量は伸び悩んでいる。 | |
| | 輸送業（営業） | それ以外 | ・輸送協会で給与等の雇用条件を要因とする離職がますます目立つようになり、車輛の安定供給に支障を来す様な事例が出始めている。離職したドライバーは、同業他社で雇用条件の良い会社へ転職をしているようである。毎年8月に開催される「よさこい祭り」での踊り子を先導する地方車業務に、ドライバー不足を原因とするキャンセルが出ている模様で、間際になっての発注が相次いでいる。 | |
| | 通信業（部長） | 受注量や販売量の動き | ・昨年度の第1四半期と比べ、さほど変化は無く、今後も同様な動きになるだろう。 | |
| | 公認会計士 | 取引先の様子 | ・今月の決算書、試算表を分析すると、前年に比べ、売上が伸びている企業もあるが、ほとんどは前年並みの状況である。また、利益面も同様な状況である中、道後のホテル関係だけが伸びている。 | |
| | やや悪くなっている | | | |
| | 悪くなっている | - | - | |
| 雇用関連 | 良くなっている | - | - | |
| (四国) | やや良くなっている | 人材派遣会社（営業担当） | 採用者数の動き | ・様々な業種で、求人募集がある。求職者の確保が難しくなってきたており、派遣業の依頼が増加している。 |
| | | 求人情報誌（営業） | 採用者数の動き | ・来年卒の新卒採用の予定人数が、昨年度を上回る企業が70%以上と多くなっている。背景として、業績好調による人員不足や新規事業開始にあたっての人員確保等、景気が上向きになっていることが挙げられる。 |
| | 変わらない | 人材派遣会社（営業担当） | 求職者数の動き | ・求人倍率は微増であるものの、顕著な求職者増には結びついていない。ハローワークで見かける求職者の数も総じて少ないように見受けられる。 |
| | | 人材派遣会社（営業） | 求人数の動き | ・求人ニーズは高まる一方、必要とされる人材の確保は厳しい状態が続いている。突発性というより、慢性的な人材不足の現状に大きな変化が見込めないのが実感である。 |
| | | 職業安定所（職員） | 求職者数の動き | ・6月の新規求職者数は前年比8.1%の増加となった。求職者区分によると、離職者は減少しているが、在職者が前年比69.2%の増加であった。 |
| | | 民間職業紹介機関（所長） | 採用者数の動き | ・就職協定の解禁前であるが、新卒の採用者数は前年並みと回答する企業が多い。 |
| | やや悪くなっている | 新聞社【求人広告】（担当者） | 周辺企業の様子 | ・商品が売れているという声がどの業種からも聞こえてこない。特に、カーディーラーは鈍化しており、広告出稿も締めてきている。新車発表があっても通常予算内で済まし、弱気な販促となっている。ただし、求人広告は相変わらず好調である。 |
| | | 職業安定所 | それ以外 | ・6月の有効求人倍率は1.10倍であり、3か月前より0.09ポイント低下している。 |
| | 悪くなっている | - | - | - |